



農林水産省登録
第23849号



powered by
RYNAXYPYR®
ACTIVE INGREDIENT

殺虫殺菌剤

ビルダー® フェルテラ® チェス®GT 粒剤

殺虫剤分類 28, 9B
殺菌剤分類 7, P2

クロラントラニリプロール・ピメトロジン・チフルザミド・プロベナゾール粒剤

ビルダー®は北興化学工業(株)の登録商標 フェルテラ®, RYNAXYPYR®はFMC Corporation またはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標 チェス®, PX Power®はシンジェンタ社の登録商標



いもち病



紋枯病



イネミズゾウムシ



コブノメイガ



セジロウンカ



トビロウンカ



ヒメトビウンカ



ツマグロヨコバイ



育苗箱処理で「いもち病」「紋枯病」「ウンカ類」
「コブノメイガ」などをまとめて防除。

ビルダー[®]フェルテラ[®]チェス[®]GT[®]粒剤

有効成分:プロベナゾール…10.0% クロラントリニプロール…0.75% ピメトロジン…3.0% チフルザミド…3.0% 人畜毒性:普通物※ ※毒劇物に該当しないものを指すという通称

ビルダーフェルテラチェスGT粒剤の特長

- 1 育苗箱処理で水稻の主要病害虫の同時防除が可能!**
育苗箱処理でもち病、紋枯病、ウンカ類、コブノメイガなどの水稻の主要病害虫を同時に防除できます。
- 2 高い省力性!**
育苗箱1箱当たり50g施用で、長期間にわたって高い効果を示しますので、省力的、経済的です。
- 3 卓効を示す組み合わせ!**
「ビルダー」は植物の病害抵抗性を誘導して高い防除効果を発揮するPDA※(植物防御機構活性化剤)でもち病に有効です。「フェルテラ」はコブノメイガなどのチョウ目害虫に、「チェス」はウンカ類に対して高い効果を発揮します。「GT」は紋枯病菌の各生育ステージに作用し、特に翌年の感染源となる菌核の形成阻止力に優れます。

※PDA:Plant Defense Activator

適用病害虫の範囲および使用方法

| 作物名 | 適用病害虫名 | 使用量 | 使用時期 | 本剤の使用回数 | 使用方法 | クロラントリニプロールを含む農薬の総使用回数 | ピメトロジンを含む農薬の総使用回数 | チフルザミドを含む農薬の総使用回数 | プロベナゾールを含む農薬の総使用回数 |
|------------|---|---|----------------|---------|-----------------------|------------------------|--|--|-----------------------------|
| 稲 (箱育苗) | いもち病 紋枯病 ウンカ類 ツマグロヨコバイ コブノメイガ | 育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g | 緑化期 ～移植当日 | 1回 | 育苗箱の苗の上から 均一に散布する。 | 1回 | 3回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田では 2回以内) | 3回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田では 2回以内) | 2回以内 (移植時までの 処理は1回以内) |
| | いもち病 紋枯病 ウンカ類 ツマグロヨコバイ コブノメイガ イネミズゾウムシ | 高密度には種する 場合は1kg/10a (育苗箱(30×60× 3cm、使用土壌約5ℓ) 1箱当り50～100g) | 移植3日前 ～移植当日 | | | | | | |

安全使用上の注意事項

- 誤食などのないよう注意して下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせて下さい。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けて下さい。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、不透水性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用して下さい。
- 作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換して下さい。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯して下さい。
- かぶれやすい体質の方は作業に従事しないようし、施用した作物等との接触を避けて下さい。
- 夏期高温時の使用を避けて下さい。

魚毒性等…水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないで下さい。水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意して下さい。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないで下さい。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理して下さい。

保 管…直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管して下さい。

◎ビルダーフェルテラチェスGT粒剤の上手な使い方

1箱当り50gを均一に散布して下さい。



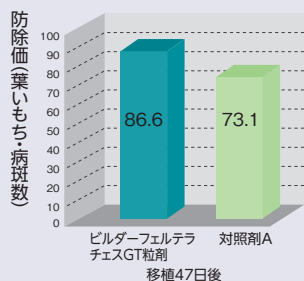
1 育苗箱当り50gを均一に
育苗箱の苗の上から均一になるように散粒して下さい。

2 軽く払って
薬剤散粒後、軽く苗の上半分を払い、葉にひっかかっている薬剤を培土の上に落として下さい。

3 十分に水やり
最後に上から十分に灌水し、薬剤を培土の上に落ち着かせて下さい。

いもち病に対する防除効果

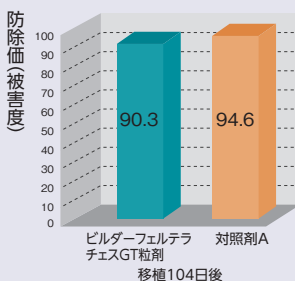
(2015年 山口県農林総合技術センター)



【病害虫発生状況】葉いもち:多発生
【処理月日】6月5日(移植当日 50g/箱)
【耕種概要】品種:関東90号 移植:6月5日

紋枯病に対する防除効果

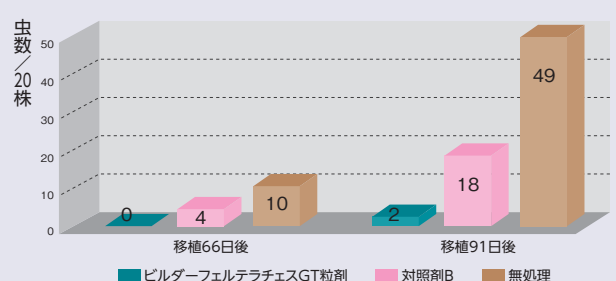
(2015年 山口県農林総合技術センター)



【病害虫発生状況】少発生(接種)
【処理月日】6月5日(移植当日 50g/箱)
【耕種概要】品種:日本晴 移植:6月5日

トビウロンカに対する防除効果

(2015年 (一社)日本植物防疫協会 宮崎試験所)



【病害虫発生状況】トビウロンカ:少発生
【処理月日】6月26日(移植当日 50g/箱)
【耕種概要】品種:ヒノヒカリ 移植:6月29日

- 使用前にラベルをよく読んで下さい。
- ラベルの記載以外には使用しないで下さい。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。
- 使用後の空袋は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう、適切に処理して下さい。
- 防除日誌をつけましょう。

お問い合わせ／ご注文は